

2012年10月31日  
環境社会配慮助言委員会委員長 村山 武彦  
担当ワーキンググループ主査 米田 久美子

モザンビーク国「マンディンバ-リシंगा間道路改善事業」  
(有償)  
環境レビューに対する助言

**助言案検討の経緯**

ワーキンググループ会合

- ・ 日時：2012年9月10日(月)14:00～16:05
- ・ 場所：JICA 本部(会議室：1階113会議室)
- ・ ワーキンググループ委員：石田委員、長谷川委員、松下委員、柳委員、米田委員
- ・ 議題：モザンビーク国マンディンバ-リシंगा間道路改善事業に係る環境レビューに対する助言案作成
- ・ 配布資料
  - 1) 事前配布資料「環境レビュー方針」
  - 2) 環境影響評価報告書(EIA)(ドラフト、修正最終版)
  - 3) 住民移転計画(RAP)(ドラフト、最終版)
  - 4) 協力準備調査最終報告書
  - 5) 審査会助言対応表
- ・ 適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン(2010年4月)

全体会合(第29回委員会)

- 1) 日時：2012年10月1日(月)14:30～17:34
- 2) 場所：JICA 竹橋合同ビル(会議室：8階研修室8B)

上記の会合に加え、全体会合(第29回)での議論を踏まえ、EIA及びRAPの最終版の提供を受け、メール審議を実施。

## **助言**

### **全体事項**

1. 事業全般において、アフリカ開発銀行と緊密に連絡を取り、整合性を確保する体制を確認すること。

### **環境配慮**

2. 植栽する場合は、原則として在来種を用いるという基本方針を文書で確認すること。
3. ゾウの回廊への影響を防ぐための具体策を確認すること。
4. 対象道路とその周辺部における、小型・大型哺乳類の生息状況を調査し、緩和策構築のための重要な基礎資料とするよう申し入れること。
5. 少なくとも 5 種類ほどの小型・大型哺乳類の生息地域であることが確認されている。FS 報告書においては道路が改修されることにより引き起こされるさまざまな開発効果への注意喚起が促されている。今後予想されるマイナスのインパクト（森林の減少、農地や居住地域の拡大、密猟の増加、等）への緩和策が確実に実行されるように申し入れること。
6. EIA 報告書に記述された環境緩和策の内容が計画段階、工事中、供用後の各段階において確実に履行されるように配慮し、適合しないことが判明した場合には追加的な措置を講ずるよう確認すること。
7. 工事中の粉じん対策として、乾期における散水を日に最低三回としていることから、影響を受ける地域に重点を置き、効果的に確保されるように現場での指導マニュアルを整備する等の配慮を行うよう確認すること。
8. 大気質の現況はモ国の環境基準内にあるが、供用後には交通量は増加すると予想されているので、総合的な自動車排ガス対策の必要性について助言すること。
9. 工事中及び供用後の水質への影響や対策についても確認すること。
10. 土木工事の中で二か所の橋梁の架け替え改良に伴う既存の橋梁構造物による廃棄物の適切な処理やリサイクルに配慮するよう確認すること。

11. 定期的な交通量調査を建設中から供用後まで継続して実施し、その結果に基づき、環境影響及び社会影響に関して必要なモニタリングあるいは緩和策を実施できるような体制を構築するよう助言すること。

## **社会配慮**

12. 事業対象道路近傍への利便性向上による人口流入に伴う問題が生じないような配慮を行うよう確認すること。
13. 道路建設に伴う住民移転、農地と収穫物に対する補償、生業維持等について、RAP に基づく、適切な対応がなされるように確認すること。
14. 労働従事者による HIV 感染や AIDS 対策は環境モニタリング計画によるとしていることから、十分な配慮を行うよう確認すること。
15. 道路公社（ANE）の行う交通安全教育の内容を確認すること。

## **その他**

16. 交通事故についてのモニタリングは、人のほか、家畜、野生動物の被害についても実施し、必要に応じて、標識設置等の対策をとるよう確認すること。
17. 実際にモニタリング計画の実施や環境モニタリングユニット（EMU）に携わる環境社会専門家の具体的分野や投入量を確認すること。
18. モニタリングに関わるスタッフの語学力や技術力向上が不可欠とされているが、それらの見通しや実現性について確認すること。
19. JICA が実施中の道路維持管理能力向上の技術協力プロジェクトで、維持管理計画の改善、あるいは民間業者対象の研修会等、ニアッサ州の本事業等による道路の維持管理能力向上にも貢献するような協力を検討すること。

以上